



(撮影場所：獅子内地区)

初夏の当別

季節の移りかわりは早いものだ。や
つと雪がとけ黒い土が見えたと思っ
ていたが、春の足音は急いで駆け去っ
て行った。

夏はまだ暦のうえだけだと思ってい
たが、いつの間にか麦は黄色に色づき、
もうすぐ刈り取りが始まる。

バレイシヨの花は今が真っ盛り。人
間よりも自然はずっと敏感だ。

毎年その時期になると季節の色を生
みだして来る。気が付くと音もなく季
節の色に取り囲ま
れている。

緑は濃く、温か
い日差しと心地よいやさしいそよ風、
澄んだ青く高い空、両方の腕を思い切
り高くかざし、大きく深呼吸。

この大地に立っている。ここで生き
ていることがホットする。また、来年
も同じ景色が見られるはず。その時は
今年よりもっと大きく両腕をのびして
深呼吸。

議会広報特別委員会

(白杵委員長)

あ
と
が
き

私・の・好・き・な

バ・レ・イ・シヨ・の・花